

下京 ALL STARS

新春を飾る本号から、下京区の各方面で活躍されている方々に、仕事や下京への想いを伺う新たな連載をスタートします。第1回は、京都水族館のある梅小路公園を始めた新しい新たな賑わいのスポットと注目される下京区西部エリアの中核施設の一つである京都市中央卸売市場第一市場のお二人にお話を伺いました。



池本 周三さん
京都全魚類卸協同組合理事長

Q 20歳で会社の経営に携わり、どのような気持ちでしたか？

A 当初は苦労しましたが、仕事に惚れたという一言に尽きます。この気持ちがあったからこそ今まで61年間の仕事一筋でやってきました。

Q 1日のスケジュールは？

A 朝3時に起床し、3時30分から9時までは仲卸の仕事をしています。その後は夜8時に帰宅するまで、会議や打ち合わせがあります。家で食事をするのは月2、3回ほどです。

Q 仕事や日々の生活の中で心掛けていることは何ですか？

A 消費者の皆様の命と健康を守る事がこの仕事で最も大切なことです。そのため、第一市場から出荷する食品にはマークを貼り、わかりやすい表示をしています。また、仕事を好きになり、熱意や誠意を尽くしてきたことで皆様から信頼していただくことができたと思います。その気持ちをいつも大切にしていきます。また、東日本大震災の時には、東北の同業の方々のことを思うととても辛く、震災の後には3回被災地へ向かい、仲間へ物資を届けました。今後も続けるつもりです。

けるつもりです。

Q 下京区西部エリアの活性化や未来の下京への想いなどを教えてください。

A 下京区や下京区西部エリアの活性化で役に立っていることがあれば、ぜひお役に立ちたいと思っています。「出前板さん教室」を通して、下京区内の学校に行き、たくさんの方々の学校や生徒の皆さんにお会いしてきました。また、これまで開催してきた食彩市だけでなく、8月には中央卸売市場内に新しい市場が開業し、12月にはあじわい館ができました。たくさんの方に中央卸売市場へ足を運んでもらいたい、もっと知ってもらいたい、身近に感じてもらいたいと思っています。

Q 最後に、仕事で取り扱われる魚で好きな魚やお薦めの食べ方はありますか？

A すべての魚が好きですが、まぐろや甘鯛が特に好きです。栄養価も高く健康によいので、皆様にもお薦めします。

.....



内田 隆さん
京都青果合同株式会社
代表取締役社長

Q がっしりとした体格をされていますか？、スポーツをされていますか？

A テニスや海でのスポーツを学生の頃からしていました。また、仕事では仕入れや検品をする時の荷あげや荷降ろしなど力仕事が多く、それで身体が作られたと思います。最近は時間がなく、なかなかスポーツや趣味に時間を割けなくなっています。

Q 1日のスケジュールは？

A 朝6時に会社に出社して職場を見て回ることに始めています。資料のチェックをしながら、旬の果物だけを朝ごはんに食べています。この食生活に体を調がともよくなりました。その後は、社内の会議や外回りなどがあり、1日の睡眠時間は5、6時間程度です。国内だけでなく海外への出張も多いです。

Q 仕事や日々の生活の中で心掛けていることは何ですか？

A 市民の皆様は、「安全で安心できる青果物を安定して供給する」ということを第一に心掛けています。また、食料自給率が40%そこそこしかないことや、食料生産を担う日本の農業が、高齢化やTPP等の問題を抱えて深刻な状況にあることを憂慮しており、我々青果物卸売業者ができることは何かを常に考えています。その中で、消費者ニーズに関する情報を産地に発信したり、食育・農育活動や消費宣伝活動を積極的に推進しています。

Q 下京区西部エリアの活性化や未来の下京への想いなどを教えてください。

A 京都水族館が開業し、たくさんの方がお越しになっているこの賑わいを区内や市内全体に広めていく必要があると思います。中央卸売市場へお越しいただきたいのはもちろんですが、市場を含め、島原や梅小路界隈等の様々な魅力を生かす方法を考えて歩いてもらうルートを作ることの一つの方法ではないでしょうか。

Q 最後に、仕事で取り扱われる魚でお好きなものやお薦めの食べ方はありますか？

A 果物は何でも好きですが、俗に「医者は何と」と言われるリンゴをよく食べます。柑橘類は、これからは出てくる「せとが」が甘くてみずみずしく、お薦めです。また、今はまだあまり知られていませんが、えのき茸をミキサーでペースト状にし、加熱した後に凍らせる「えのき氷」が、天然素材の調味料として色々な料理に使え、ダイエツトや生活習慣病の予防など多くの健康効果があるので、これからアイテムになるかもしれません。

お二人とも中央卸売市場の賑わいを下京区の活性化につなげたいと話しておられました。新しい市場やあじわい館も開業し、新たな魅力が加わった賑わう中央卸売市場へぜひ皆様お越しください。

市政協力委員各学区会長と門川市長が懇談



11月29日、各学区市政協力委員連絡協議会会長と門川市長が懇談しました。渡邊代表幹事から、まつりや子どもが参加する行事等を通して地域の絆を育み、安心して暮らせるコミュニティ豊かなまちづくりが大切であるとの挨拶がありました。門川市長からは、市政協力委員の皆様への感謝の言葉と共に、区内に数多くある魅力ある施設や資源を活かしたまちづくりや安心安全のまちづくりを皆様と共に汗して頑張っていくと決意が示されました。

平成24年 京都府赤十字大会 功労表彰

11月20日に日本赤十字社京都府支部より、下京区内の21名の方々が赤十字活動への顕著な功績を残された方々が表彰を受けられました。



当日表彰式に出席された方は、左から今井隆さん（尚徳）、宮地秀子さん（七条）、坂東輝美さん（永松）、中村勝利さん（豊園）、青山恒利さん（豊園）、日本赤十字社京都府支部下京区地区奉仕団大岩英雄副委員長、市村勝さん（大内）

「つどいの広場」として 1月5日〜フレンドリーハウス西八条を開設

京都市では、「市民・地域ぐるみで子育てを支え合う子育て支援の風土づくり」に取り組んでおり、子育て中の親子の交流の場である「つどいの広場」を下京区内に新たに開設します。乳幼児を持つ親とその子どもが気軽に集い、交流を図るとともに、子育てアドバイザーが常駐し、育児相談に応じるほか、地域の子育て関連情報の提供や子育てに関する講習なども実施します。場所 七条御所ノ内南町66番地（西大路八条西側）開所時間 午前10時〜午後4時（日・月曜日休み）☎ 保健福祉局児童家庭課（☎251-2380）

食育セミナー もっと魚をおいしく食べよう



最近、「魚離れ」世代が増えていると言われています。もっと魚の魅力を知っておいしい魚料理を作ってみませんか。ご参加をお待ちしています。日時 2月6日(水)午前10時30分〜午後1時 場所 下京保健センター2階調理実習室 内容 講話『魚の栄養や旬、調理方法を学ぼう』調理実習『魚をさばっておいしく食べよう』 講師 保健センター管理栄養士 京都市食育指導員 対象 18歳以上の区民の方 定員 18名 持ち物 エプロン、三角巾(バンダナ等)、手ふき用タオル 参加費 500円 申込み 1月15日(火)から電話にて受付(先着順) ☎ 健康づくり推進課 成人保健・医療担当 (☎371-7292)

健康づくりレベルアップ教室

健康づくりのコツを学び、楽しんで健康寿命をのばしましょう！
対象 18歳以上70歳未満の区民の方（2回とも参加できる方優先受付）
日時 ① 3月5日(火)午後1時30分〜3時30分(午後1時15分受付開始)
② 3月12日(火)午後1時30分〜3時30分(午後1時15分受付開始)
内容 ①健康運動指導士によるウォーキング編 「やってみよう！きれいな姿勢で“にこにこ”ウォーキング」
②歯科衛生士によるお口の健康編 「やってみよう！若さを保つ“にこにこ”表情筋エクササイズ」
場所 下京保健センター 費用 無料
持ち物・服装 ①筆記用具、動きやすい服装
②筆記用具、普段使用している歯ブラシ
申込み 1月28日(月)から電話にて受付(先着順20名)
☎ 健康づくり推進課 成人保健・医療担当 (☎371-7292)



★駐輪するときはいつでも、どこでも2（ツー）ロック！
★自転車に愛情を持つことが大切です
自転車盗多発!!
こんな電話は 振り込め詐欺かも！
家族や警察に必ず相談！
★携帯電話を落とした
★電話番号が変わった
★宅配便でお金を送って
★お金を返すから ATM へ行って
☎ 下京警察署 (☎ 352-0110)